

アフロディア



私はトコトンまで
美しいものに賭けたい。
美しいものの中に生きたい。

石本正

石本正「鳥」1956（昭和31）年

「あくなき美を求めて～石本正の画業～」は1月2日から。

あくなき美を求めて ～石本正の画業～



「街並」2007（平成19）年加筆

鋭い感性とすぐれた表現力で、己の求める美しさを貪欲に追い続けてきた画家・石本正。九十四歳に至る今日まで、京都・日本画壇の中心的存在として日本画をけん引し続けてきました。しかし七十年以上におよぶその道のりは、決して単調なものではなく、様々なイメージを中心象風景として取り込みながら移り変わってきました。このたびの展覧会は、画家と同時代を生きた人々が残した当時を伝える言葉を紹介しながら、石本の画業の多角的な検証を試みるもので。美術評論家、画商、記者など様々な立場から画家について評されてきましたが、石本の創作姿勢はどこまでも自由です。世事にとらわれることなく、周囲の評価を気にせず我が道をゆくその姿は、次の言葉に言い尽くされています。

僕の絵は誰にも認められないと思っていた。

だから気楽に描き続けることができた。

どうぞあくなき美を求める画家の姿をご覧ください。



「三隅棚田」制作年不明



「晩夏」1994（平成6）年

2015 1月2日(金)-3月15日(日)

開館時間／午前9時～午後5時 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

【観覧料】◎一般／500（400）円 ◎高校・大学生／300（240）円 ◎小・中学生／200（160）円

※（ ）内は20名以上の団体料金。※「しまね家庭の日」毎月第3日曜日に家族で来館された高校生以下の観覧無料。

主催：浜田市立石正美術館 浜田市 浜田市教育委員会 公益財団法人浜田市教育文化振興事業団

加賀羅聰先生を 囲む会展

対象に優しい眼差し



【会場】新館・ギャラリー

1/2
金

1/12
祝

入場無料

月曜休館（祝日12日は開館）
※最終日12日は15時まで

高校の美術教諭を長く務められた加賀羅聰先生と、その指導を受けられた教え子のみなさんによる作品展。日展や東光会を活動の場に作品を発表されつづけ、また地域の美術振興に尽力されている先生の作品をぜひご鑑賞ください。



大西敏夫「舞妓」(切り絵)



大西敏夫「曼珠沙華」(日本画)

グラフィックデザイナーとして活躍された故大西敏夫氏。晩年に描かれた日本画・油絵・水彩画など幅広いジャンルの作品を展示します。対象を優しい眼差しで捉えた作品をぜひご覧ください。

1/24
土

2/8
日

入場無料

月曜休館
※最終日8日は15時まで

大西敏夫遺作展

西久松吉雄
「森の神の風景」二〇〇〇（平成十二）年



本館

石本正 ロマネスクへの憧れ

石本正「夏日」二〇〇一（平成十三）年



日本画家 西久松吉雄
祈りの地・古の風景

新館

春の企画展予告

2015 3月21日(土・祝) – 6月26日(金)

室谷棚田写真展

日本の棚田百選に選ばれている浜田市三隅町室谷の棚田。その棚田の四季や人々の営み、また棚田を会場に行われたまつりを写した写真のフォトコンテストが開催され、その入賞作品が展示されます。

主催 浜田市観光協会三隅支部

最終日 18日は15時まで



第1回 みすみのまち・ひと写真展

「みすみのまち・ひと」をテーマにした写真の公募展です。夢街道ルネサンスに認定された歴史や文化を伝える三隅の街並みや、そこに暮らす人々を写した写真が並びます。

1/20 火
1/30 金

月曜休館
※最終日30日は15時まで

公募

【搬入期間】
1月5日(月)～1月15日(木)

・カラー・モノクロのプリント写真。

・A3ノビサイズを上限とします。

・作品は展示可能な状態で提出して下さい。
この出品に関しては主催者HPか、左記までお問い合わせください。

(主催・お問い合わせ：芸術と文化のまちづくり事業実行委員会
電話：0855(32)0098

三隅中学校美術展

石正美術館 絵画教室作品展

石正美術館に隣接する浜田

市立三隅中学校の美術展を開催します。生徒のみなさんのこの一年間の創作の成果が発表されます。今年は当館学芸員が指導した日本画の作品も展示されます。

若い感性で描かれた作品を観にぜひご来館ください。

1/31 土
2/13 金

月曜休館
※最終日13日は15時まで



2/28 土
3/15 日
2/14 土
2/27 金
【後期】
【前期】

月曜休館
※それぞれ最終日は15時まで

石正美術館日本画教室受講生による作品展を開催します。この一年の間に教室で描かれた作品を展示します。

前期は二つの日本画の教室の作品。後期は本年度新規開講した「洋画教室」と、「石本正絵画教室」による創作教室

展示されます。

石正美術館に隣接する浜田

市立三隅中学校の美術展を開

催します。生徒のみなさんの

この一年間の創作の成果が発

表されます。今年は当館学芸

員が指導した日本画の作品も

展示されます。

若い感性で描かれた作品を

観にぜひご来館ください。

浜田市美術展

【絵画第1部】

浜田市長賞 狹間 壽幸
特 選 河野 春江
特 選 岩永 法子

島根県総合美術展 (島根県展)

【日本画の部】

金 賞 西藤 真弓

このほかの公募展でも多数の受講生の方が入選しています。

浜田市美展 市長賞を受賞

石正美術館日本画教室を受講さ

れている、狭間壽幸さん(浜田市)が、浜田市美術展において最高賞にあたる市長賞を受賞されました。

真っ赤な夕陽に照らされた南天

を描いたこの作品。自宅の庭の南

天をモチーフにされたそうです。

「最初は、南天の赤い実にうつ

すらと雪が積もったイメージで描

こうとしていたが、夕陽を背景に

した金色の実をつけた南天に変

わっていった」とのこと。苦労し

た点は、金箔で表現された背景で

す。金箔を膠で貼る際、膠がゆる

く剥がれてしまつたため、再度重

ねて貼り直されたそうです。また、

墨と盛り上げ胡粉で描いた茎や葉

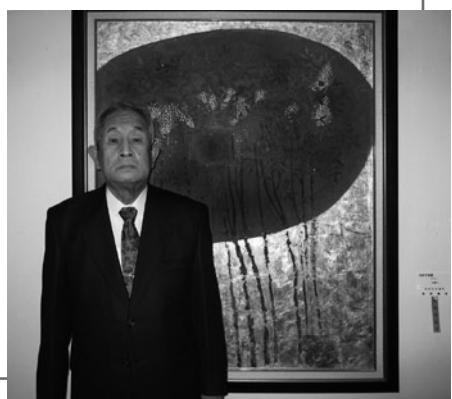
も、最初胡粉の白が強く出すぐ

しまつたため、あとで薄墨を何度も上か

ら重ねて塗るのに苦心されたとのこと。

子どもの頃から絵を描くのが好きだったといふ狭間さん。

「学校の図画の時間に描いただるまの絵が廊下に貼られたこと



狭間壽幸さんと受賞作「夕映え」

石正美術館スケジュール

【休館日】月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）・展示替え期間
【ギャラリー展示】最終日は午後3時で終了する場合があります

展示室

ギャラリー

ミュージアムパフォーマンス・創作教室

12/24 水 → 1/1 木 展示替え・年末年始休館

お正月は2日から開館

ご家族ご親戚と初詣のお帰りにお寄りください

本館

企画展

あくなき美を求めて～石本正の画業～

1/2 金

3/15 日

新館

1/2 金
1/12 祝新館
閉室1/14 水
1/18 日大西敏夫
遺作展
対象に優しい
眼差し

1/24 土

2/8 日

新館
閉室

**加賀羅聰先生
を囲む会 展**

入場無料 《新館・ギャラリー》
最終日 1/12 (祝) は午後3時まで

**室谷棚田
写真展**

主催：浜田市観光協会三隅支部
入場無料
最終日 1/18 (日) は午後3時まで

第1回
**みすみのまち・ひと
写真展**

(主催：芸術と文化のまちづくり事業実行委員会)
入場無料
最終日 1/30 (金) は午後3時まで

**三隅中学校
美術展**

入場無料
最終日 2/13 (金) は午後3時まで

**石正美術館
絵画教室作品展**

【前期】

「日本画教室」
「初めての日本画」
入場無料

最終日 2/27 (金) は午後3時まで

**石正美術館
絵画教室作品展**

【後期】

「洋画教室」
「石本正絵画教室」
「最前線作家による創作教室」
入場無料

最終日 3/15 (日) は午後3時まで

昔ながらのお正月の遊び

石州和紙で凧作りに挑戦!

1/4
日1/11
土1/17
土2/7
土2/28
土3/14
土

古布で布ぞうりをつくろう



13時～15時 材料費：500円

※浴衣1着分くらいの古布(綿)があれば
ご用意ください。布持参の方は材料費100円。

室谷棚田写真展表彰式

ギャラリートーク

13時～

**親子でスイーツ粘土
フォトフレームをかざろう**

講師：琴野和代さん

※要予約(限定12組まで)

13時～15時 材料費が必要

サックスコンサート

現役高校生による卒業記念コンサート

14時～15時 入場無料

アンサンブル Flause

ミュージアムコンサート
2015春

チエロとフルート(3本)によるカルテット。
ホワイトデーにちなみ「愛」をテーマにしたクラシックの曲を中心に演奏します♪

14時～15時 入場無料

「石本先生の新作」

十月末、京都御所の近くにある中信美術館で開催された石本先生の新作展「夢をかさねて」（十一月五日～十二月十四日に開催）の展示立会いに行つてきました。この美術館での新作展は今年で六年目になります。先生が生み続ける新作はここで一度公開されてから石正美術館にやつてきました。



▲ 中信美術館での展覧会の様子

九十歳を超える画家が、毎年続けて美術館の展示室を満たすほどの数の新作を発表する。このことは、他にはなかなか例を見ない類まれな出来事とも言えます。今年は十四点の新作と一緒に、石正美術館が所蔵する素描十二点が展示されました。今年の新作はこれまでと比べると数は少なめでしたが、作品一点一点の力強さに変わりはなく、新作数の少なさを感じさせない充実した内容になりました。また、新たに仕上がった作品を今回の展覧会に是非出品したいという先生の強い希望で会期中に一部展示替えも行われました。それでも先生の絵に対する強い想いをうかがわせる新作展となりました。

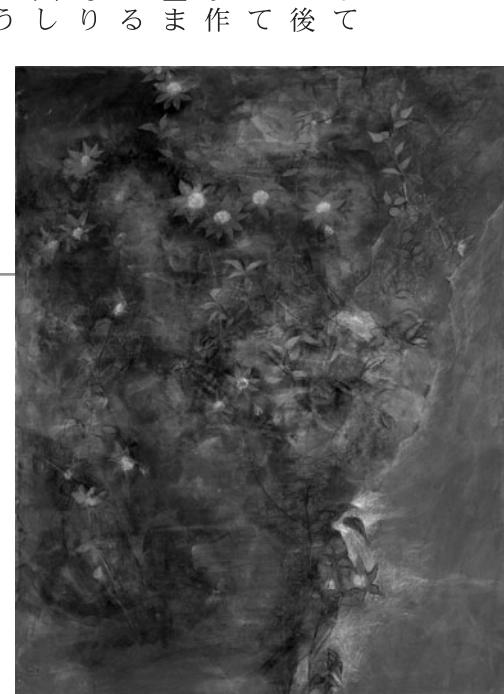
それと、今回はちょっとしたハプニングがありました。一度複数の作品をアトリエに並べて描くという先生の制作スタイルもあつてか、私たちが完成作

として把握していたものが、後日加筆されまつたく違う作品のように生まれ変わっていることが稀にあります。今回久しぶりにそういう

作品が一点あつて、最初は同一作品であることが分からぬほどでした。しかし、こういう事もまた先生の絵に対する強い想い、制作への衝動を感じさせます。

今回の新作の中には、ちょうど一年前に私がアトリエを訪れた際に描きかけだった作品「鉄線」もありました。この絵を見ていると、立ちあがつて絵のそばに歩み寄り熱心に説明をしてくださったのがつい昨日の事のようにも思えます。描かれているのは家の裏に咲いた鉄線です。

「右下のところは本当はコンクリートだったけど、水にしたんやで。僕はそんなんやで」見ただけで、僕はそんなんやで



▲ 石正新作「鉄線」2014（平成26）年

の新作展「夢をかさねて」を開催予定です。石本先生の作品は、ふるさとに立つ当館の展示室ではまた違った表情を見せてくれるように私は感じています。来年はどんな新作に会うことが出来るか、皆さんも期待して待つていて下さい。

る楽しいものだということを伝えたい。この言葉には、そんな気持ちも表れているのでしょうか。話されている先生の瞳は、少年のようにキラキラしていました。

第 581 回
親子でペーパーキルト



9月27日(土)午後、ワークショップ「親子でペーパーキルト」を開催しました。講師はギャラリー展「ペーパーキルト 貼り絵の世界」の作家、テツ山下さん(埼玉県在住)です。

当初は親子での参加を想定した教室でしたが、ギャラリー展に魅せられた大人の方の申込みが多数あり定員を超える盛況ぶり。色とりどりの色画用紙を切り貼りし、キルトのように画面をつくっていきます。自分好みの配色と、偶然出来た色の組み合わせが織りなす画面の奥深さに、みなさん夢中で取り組みました。

第 582 回 コールしおさい
ミニコンサート

10月4日(土)午後、「コールしおさい」ミニコンサートを開催し



ました。浜田市で活動する女声合唱団のみなさんによるコンサートで、毎年この時期の恒例となりました。

今回は、ピアノ曲の名曲が合唱アレンジされた4曲を披露。また、耳なじみのある唱歌や童謡なども演奏され、会場の参加者でいっしょに歌い、楽しみました。

第 583 回
横田妙子押絵教室



10月13日(土)午後、ギャラリー展「横田妙子の押絵展 古布と和紙で彩る押絵の美」の関連行事として、ワークショップを開催しました。

今回は、額の中に赤や白の椿の

花を押絵の技法で表現します。講師の横田妙子さんとお仲間の方々に丁寧に指導いただきながら制作をすすめました。創作に慣れた方から、初めて挑戦される方、親子で参加された方など定員を超える参加者でぎやかな教室になりました。

第 584 回 第 585 回
招き猫の絵付け体験①②

10月18日(土)と11月1日(土)の午後、「招き猫の絵付け体験」のワークショップを開催しました。ギャラリーで開催中の「渡辺福美長浜人形展」にあわせ、長浜人形の技法をつかっての作品制作でした。

招き猫の人形に、それぞれ好みの色を使い彩色していきました。描かれる方それぞれ個性的な表情の猫ができあがっていました。



石見で風景スケッチを楽しむ

最前線作家による創作教室「楽しい風景スケッチ」

講師：中原 麻貴 先生（日本画家・創画会会友）

9月20日(土)・21日(日)、創作教室「たのしい風景スケッチ」を開催しました。

講師に、石本正先生も推薦される日本画家中原麻貴先生をお招きました。

初日の午前中、中原先生による

講義から始まりました。開催中の「石州和紙に描いた日本画展」に展示中の自作や、持参いただいた風景スケッチを前に、描くにあつたての心構えをお話しいただきました。魅力を感じた対象を、なにより「描きたい」という気持ちが大切と話されました。

その後、バスで移動すること約30分、今回の目的地である多陀寺(浜田市生湯町)に到着。早速、広い敷地の中をそれぞれが描きたいものを探してまわります。樹齢何百年という巨樹や、趣のある建物などみなさんそれが「描きた

い」ものに集中して画面に向います。中原先生も二日間、受講生とともにスケッチをされました。

最後の講評会では作品を並べ、それぞれの感想を語っていただきました。「疲れたけれど気持ちの良い時間だった」など、みなさん充実した時間を過ごされたようでした。



サポーター活動の予定

展示替えのお手伝い

●ギャラリー展示替え

2月13日(金) 15時~

三隅中学校美術展

↓石正絵画教室作品展(前期)展示

2月27日(金) 15時~

石正絵画教室作品展(前期)

↓石正絵画教室作品展(後期)展示



昔ながらのお正月の遊び
「風作りに挑戦!」

1月4日(日) 13時~15時

今年は石州和紙を使って自分だけの風をつくります。
昔ながらの遊びの達人を大募集。お正月のひとときを昔の子どもと今的孩子もでいっしょに楽しんでみませんか。サポーター以外の方の参加大歓迎です。

遊びの達人大募集

「昔ながらのお正月の遊び」の
お手伝いをお願いします。

や「羽根つき」なども行います。

また、例年通り「コマまわし」

や「羽根つき」なども行います。

昔ながらの遊びの達人を大募集。

お正月のひとときを昔の子どもと今的孩子もでいっしょに楽しんでみませんか。サポーター以外の方の参加大歓迎です。

サポートのお礼

光の回廊

竹のモニュメント制作

十二月六日(土)午後、竹のモニュメント作りを行いました。

「光の回廊」へサポーター出品作品としての制作に、七名の方々に参加いただきました。これままでと違う印象の「新しい形」を

目指し、現場であれこれアイデアを出し合いながらの作業でした。小雪が舞い散る寒い中にも

関わらず完成までご協力いただきました。あらためて感謝いたします。ぜひ次回の制作にもご参加ください!



報活動

多くの来場者で賑わった美術館
を支えていただきました

毎年恒例「石正美術館まつり」のサポート活動報告

「できる」と「できること」
「できるときに」
だけこうです。

「できる」と
「できるときに」
だけこうです。

お待ちしています。

広報 創作活動 研修旅行
草取り 展示替え

【バザー収益金】
15,500円
日本赤十字社へ寄付いたしました



創作広場の「シーグラスラン

プシェードづくり」では、慣れ

ないグルーガンを使って、作品

づくりにも挑戦! 素敵な作品

ができたので、光の回廊で展示

させていただきました。また、

バザーでは販売品の提供から当



日の販売までお手伝いいただ

き、お預かりした品物ほとんど

が初日に無くなるという大盛況

ぶりでした。なお、バザーでの

収益は全額日本赤十字社に寄付

させていただきました。

直接のサポート以外にも、ご

家族・友人を連れて美術館へ来

ていただきサポーターの方も

いらっしゃり、大いににぎわい

ました。

また、今回は学生ボランティ

アの方々にもお手伝い頂きました。

これからも市民の方々に親しまれる楽しい美術館を目指してまいります。ご支援をよろしく

お願いします。

また、今日は学生ボランティ

アの方々にもお手伝い頂きました。

これからも市民の方々に親しまれる楽しい美術館を目指してまいります。ご支援をよろしく

お願いします。

アの方々にもお手伝い頂きました。

これからも市民の方々に親しまれる楽しい美術館を目指してまいります。ご支援をよろしく

お願いします。

アの方々にもお手伝い頂きました。

これからも市民の方々に親しまれる楽しい美術館を目指してまいります。ご支援をよろしく

お願いします。

